様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月24日

部局等名	経済部	課かい名	産業振興課	推進責任者氏名	青木　聡

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	封筒は繰り返し使い、裏紙を使ったり廃棄物の削減に取り組んだ。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他の事務用品は繰り返し使用（リユース）します。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	夏は課内でアロハを着用し、冬も服装で調節して業務にあたり、クールビズ・ウォームビズを推進した。
	具体的内容	5月から10月までアロハを着用し、冬期も気温に応じた服装で業務にあたり、クールビズ・ウォームビズに対応した過ごし方の工夫をします。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	紙の供覧を電子化したりインスタなどSNSや電子メールでの情報発信を進めペーパーレス化を図った。
	具体的内容	ペーパーレス化を推進します。 庁内の情報共有等…庁内LAN、電子メールの活用等 印刷物、刊行物等…ホームページやSNSの活用による積極的な発信	

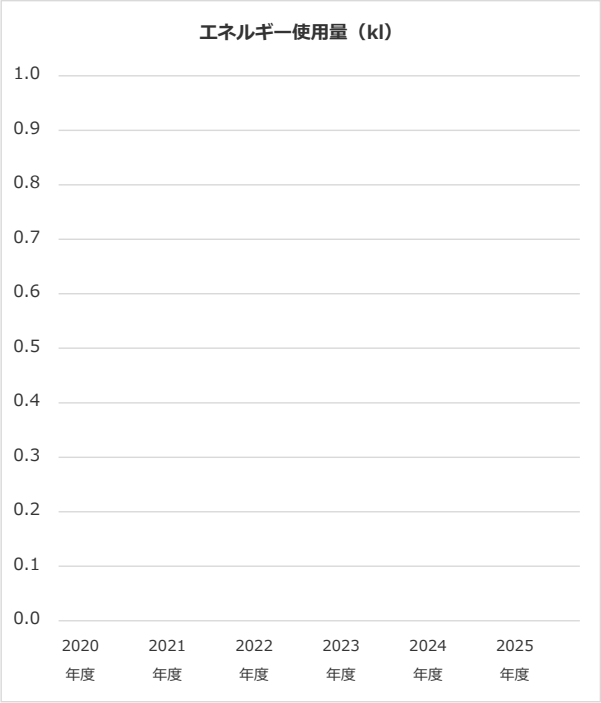
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	１２月２日に実施（対象者１９名中１９名参加） C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	03_環境法令への該当チェック表　にて該当なしを確認。
新任・異動者研修	■ 実施	１２月２日に実施（対象者１９名全員参加） C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ■ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月24日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
1.廃棄物の削減については、フラットファイルの残数管理を行い再利用に努めるとともに、新規購入を控えるなど廃棄物の削減に努めました。 2.エネルギー使用量の削減については、クールビズ、ウォームビズに努めるとともに、使用していない端末はスリープするなど、身近なことからエネルギー使用量の削減に努めました。 3.実施事業において、紙資料を作成するのではなく、窓口、各公民館にタブレットを配置しホームページやアプリで案内を行うなど、新たな手法によペーパーレス化を図った。	既存の取組を推進するとともに、一人一人の環境への意識を高める取組を進めていきます。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和4年5月19日

部局等名	経済部	課かい名	農業水産課	推進責任者氏名	横溝　哲也

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	毎週水曜日のノー残業デーは課内周知が浸透しており、課員一人一人がエネルギー使用量の削減に向けた行動が実施できている。
	具体的内容	電力の削減を目的としたノー残業デーの推進 （毎週水曜日をノー残業デーとし遵守）	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	資料印刷時の両面印刷やツーアップ印刷の意識が課員に浸透しており、今後は更なる資源の再利用について課員の意識向上を図る。
	具体的内容	印刷は 、 両面印刷・集約印刷 、裏面の利用 を基本とします。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	SNSの利活用が社会に浸透しており、電子媒体による当課から市民への情報の周知が実施できている。今後は、更なる電子媒体による市民への情報の周知を実施する。
	具体的内容	ペーパーレス化を推進します。 庁内の情報共有等…庁内 LAN、電子メールの活用等 印刷物、刊行物等…ホームページ等の活用等	

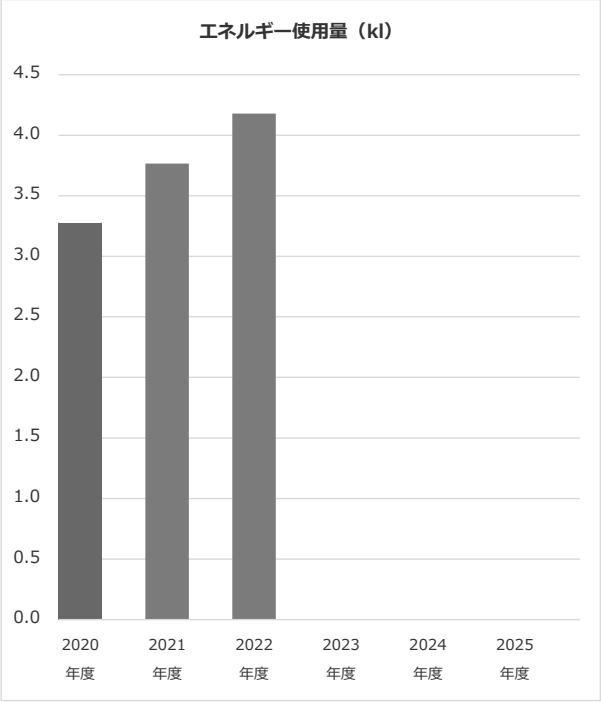
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　11.0% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	利用者の増加のため、照明及び空調等の使用量が対前年度比で増加したため。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	127.0	146.0	162.0			
エネルギー使用量（kl）	3.3	3.8	4.2	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	15.0%	11.0%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	茅ヶ崎漁港巻揚機	計画	利用者へ省エネ協力を依頼する。
		実績	関係団体等へ省エネ協力の依頼を実施した。
2	茅ヶ崎漁港水産物荷捌所	計画	利用者へ省エネ協力を依頼する。
		実績	関係団体等へ省エネ協力の依頼を実施した。
3	農業ふれあい館	計画	利用者へ省エネ協力を依頼する。
		実績	関係団体等へ省エネ協力の依頼を実施した。

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月１９日に取組目標の周知啓発を目的として、研修を実施した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	取組目標設定研修と同日時の５月１９日に実施し、C-EMSの概要と当課の今年度の取組目標及び具体的な取組内容を周知啓発した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　5年　3月　2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
年度当初に研修を行うことで、職員の環境問題への意識は継続的に維持されている。 裏紙使用の徹底やノー残業デーの徹底を継続することは、このことに現れている。	今後も職員研修を徹底することで、職員の環境活動の啓蒙を図っていきたいと考えている。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5 年5月23日

部局等名	経済部	課かい名	雇用労働課	推進責任者氏名	青木　聡

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	クリップや封筒をストックする場所を決めて再利用に努めた。また、外部から送られた荷物の梱包材（クッションシート・段ボールなど）を自課の事業等で再利用した。
	具体的内容	事務用品の共有化及び再利用を図る	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	スケジュールソフトを活用して1週間ごとに各職員が取り組む業務を見える化し、状況に応じて職員同士で助け合った。しかし、特に下半期は大きなイベントが重なったため、ノー残業デーに時間外勤務をせざるを得ないことがあった。
	具体的内容	ノー残業デーを可能な限り実行する	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	課内打ち合わせ資料や検討段階の資料などは両面・集約印刷を行った。また、ミスプリントはメモ用紙として活用した。
	具体的内容	印刷は、両面印刷・集約印刷、裏面の利用を基本とする	

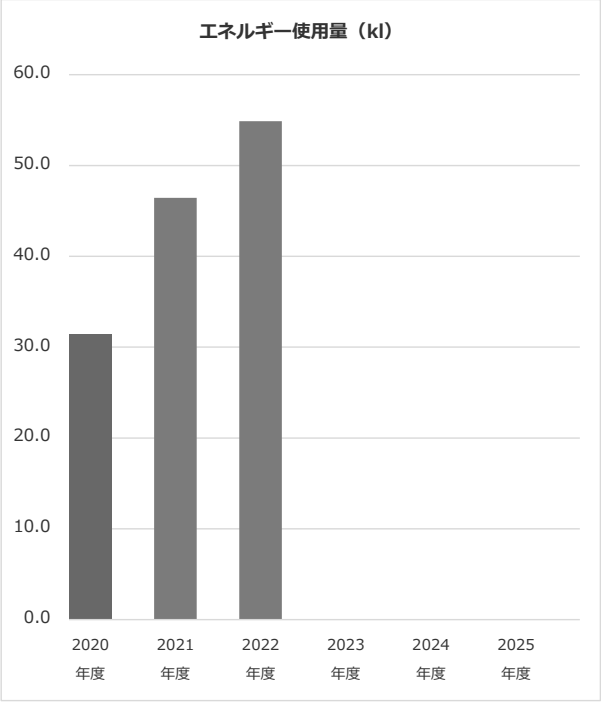
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　18.1　%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	コロナが緩和してきていて貸館の稼働率が10%上がっており、電力消費量も増えたため。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	1218.0	1800.0	2126.7			
エネルギー使用量（kl）	31.4	46.4	54.9	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	47.8%	18.1%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	勤労市民会館	計画	空調フィルターの清掃を1回/月　実施する
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月　実施した。
2	勤労市民会館	計画	施設利用者へ空調、照明の省エネ使用を周知する
		実績	各部屋に省エネ協力依頼事項を掲示した。
3	勤労市民会館	計画	施設内照明のLED化
		実績	施設内の全ての照明のLED化が完了した。

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月１９日に実施（対象者４名中４名参加。） 当年度の取組目標について意見交換し、具体的な取り組みを設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	５月１９日に実施（対象者４名中４名参加。）
課内研修	■ 実施	１１月３０日に実施（対象者４名中４名参加。） 外部監査後に結果をフィードバックして共有した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　5年　3月　2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
1.廃棄物の削減については、従来からの封筒やクリップの再利用化だけでなく、新たな資源の再利用化をすすめることができました。 2.ノー残業デーの実施については、今年度より課員が1名減員し、業務の集中によりノー残業デーに残業をせざるを得ない状況がありましたが、年間をとおした総残業数は前年度比（4月～2月）13%増にとどまっており、エネルギー使用量の削減に寄与できたものと思います。 3.両面・集約印刷については、課員全員が取り組むことができています。	継続できている取り組みを引き続き実施するとともに、研修等を定期的に行い、C-EMSに対する各個人の意識をより高め、全庁目標の達成に努めたいと思います。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月2日

部局等名	経済部	課かい名	拠点整備課	推進責任者氏名	大川　哲裕

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	・フラットファイルや封筒の共有化、再利用を積極的に図るとともに、適切な在庫管理を行うため、保管場所の整理を行った。 ・LoGoチャットを活用し、紙の使用量を削減した。
	具体的内容	事務用品は、共有化や再利用に努め、計画的な購入と適切な在庫管理を行う。	
2	取組項目	D. 環境配慮契約	・使い捨てを前提としたものではなく、後に交換、補充が可能な事務用品を購入した。 ・強度の高いパイプ式ファイルを積極的に使用している。
	具体的内容	物品等を購入及び使用する際には、環境配慮物品や長期間使用可能、再利用可能であるか等を考慮して調達を行う。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	積極的な階段利用に努めた。
	具体的内容	エレベーター利用を控え、上下3階程度は階段を利用する。	

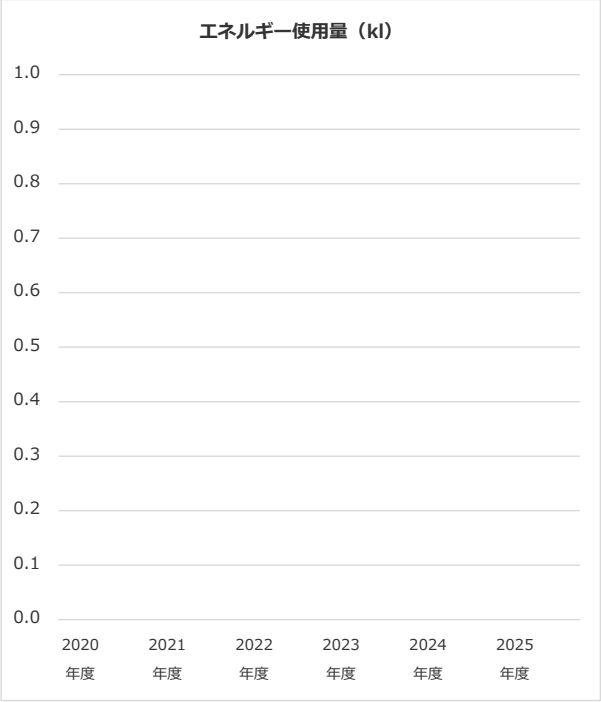
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月６日に実施（対象者７名中７名参加）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	１０月３日に実施（対象者６名中６名参加）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取組目標に対しては全体を通して概ね達成することができた。特に物品等の購入に際しては、必要性を十分に考慮し、価格や品質に加え環境面への配慮に重点を置くなど、実施計画を着実に遂行することができた。	職員の意識高揚を図りながら、各年度の取組目標を着実に達成することで引き続き環境活動の成果を高めていきたい。